

公 表 日

平成29年 7月18日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成29年度建設技術開発調査活用業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 島本 卓三 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契約年月日	平成29年 7月18日
契約業者名	西日本技術開発(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区渡辺通1-1-1
契約金額	15,984,000円(税込み)
予定価格	16,038,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	九州技術事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年 7月19日
履行期間(至)	平成30年 3月30日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成29年度建設技術開発調査活用業務
2. 履行場所 福岡県久留米市高野1-3-1
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区渡辺通1丁目1番1号
会社名：西日本技術開発株式会社
電話：092-781-2867
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、これまで開発された建設技術の活用実態調査と分析及び建設事業に関する要望課題について、技術開発の可能性・実現性の検討を行うものである。また、九州技術事務所等が所有している技術情報の管理システム等の運用に伴う保守・改善検討を行う業務である。

2) 業務の内容

建設技術の活用実態調査・分析	1式
要望課題に対する既存技術の調査・検討	1式
要望課題に対する技術開発の可能性・実現性の検討	1式
技術情報管理システムの運用等に伴う保守・改善検討	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を17者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」における業務項目について、具体的実施手法の提案かつ業務項目間の整合が図られており、実施フローの妥当性が高く、特定テーマの「既存技術の活用状況を分析する上での留意点」に対する技術提案について提案内容を裏付ける類似実績を有しており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 防災・技術課長